

生徒の皆さんへ

新型コロナウイルスの今、そして、その後に向けて。

みなさん、こんにちは、校長の山本です。

臨時休業が続き、外出自粛という制限のなかですが、元気で過ごしていますか？  
1年生は入学式後に、2・3年生は3月からの休業となり、授業も部活動もできない日々が続いています。

報道されているように、国は5月4日に緊急事態宣言を延長することを決め、神奈川県教育委員会から、県立学校の臨時休業期間を5月31日までとするとの連絡がありました。

休業期間が続きますが、皆さんや皆さんにとって大切な人を守るために、もうしばらく今の生活を続けましょう。

新型コロナウイルスによって私たちの生活は大きく変わりました。

感染者が減り、学校が再開されたとしても、すぐに感染拡大前の生活に戻れるわけではありません。今の状況が一時的なこと、特別なことではなく、感染予防を第一とした生活が新たな日常となることも考えていかなければなりません。

人は、「社会的な存在である」と言われるように、社会集団に所属し、人とのつながりを求めたいという気持ちがあります。

人との接触を減らすことは、人本来の欲求を妨げることになり、ストレスを感じたり不安になるのは当然のことです。あなた一人だけではありません。もちろん大人も含めて皆、同じような気持ちでいると思います。

一方で、人には適応能力や課題解決能力があります。

思い通りにいかない状況ですが、この状況を受け止めて、「新型コロナウイルスに感染しないで、少しでも豊かな生活を送る」という課題に取り組みましょう。

まずは、生活のリズムを整えましょう。

夜遅くまで起きていて、お昼ごろまで寝ているという人はいませんか？

通学・登校する時と同じリズムとなるよう起床時間を定め、一日の生活時間を一定にしていきましょう。

毎朝の体温測定や健康状態の確認は習慣としてください。

学校の日課表では、午前8時40分からホームルームが始まります。

自分の時間割をつくり、毎日の学習も続けてください。

「勉強」というと、やらされるものと感じる人が多いと思いますが、「学ぶ」ということは本来自発的なものです。まずは、新しい教科書を開き、今まで受けてきた授業を思い起こしながら自分で学んでいきましょう。「あの先生だったら、どのように教えてくれるだろうか」などと想像しながら進めていくのもいいかもしれません。

学びを進めていくための指標になるのが、各教科から出されている課題です。提示された課題には確実に取り組んでください。

休業期間が長くなったことや先生と生徒との双方向のやり取りができるように、Google Classroom や Google Form 等で課題や健康観察の配信を行っています。

「ログインできない」、「パスワードを忘れた」、「課題がどこにあるのかわからない」という人は、すぐに学校に電話をください。

わからないのは、あなただけではありません。操作方法について十分に説明する時間もとれなかったので、多くの生徒から問い合わせの電話をもらっています。「できないから、いいや」ではなくて、学校に電話するなど、解決の方法を探ってください。自分の力だけやろうとするのではなく、人に相談して困った状況を解決していくことが重要です。

できなくてもいいんです。でも、あきらめないでください。

この社会状況は決して居心地の良い状態ではありません。でも、この状況に対応する中から、新たな自分を見つけることができます。

自らを律し、少し大人になった君たちとの再会を楽しみにしています。

令和2年5月7日  
座間総合高等学校  
校長 山本 聡